

令和7年9月21日執行

久山町議会議員
一般選挙

選挙公報

投票日 9月21日

- 投票時間は午前7時から午後8時まで
- 第1投票所 久原小学校内
勤労青少年ホーム
- 第2投票所 山田小学校 小ホール
- 投票の際は投票入場券をご持参ください。
(紛失した場合は、本人確認書類をご持参ください。)

久山町選挙管理委員会

「今までの久山」
「これからの久山」を
皆さまと共に

●地域の声を町政へつなぐ

地域の暮らしの中には、小さな困りごとや声にならない悩みがたくさんあります。私はその声を丁寧に聴き、ただの要望で終わらせるのではなく、役場と調整を重ね、現実的な解決につなげる調整役を果たします。

●地元の恵みを子どもたちへ

子どもたちが地域の農産物に触れ、命の大切さや食の意味を学ぶ「食育」を進めます。提供の形式にとらわれず、地元食材を使うことで、子どもたちの健やかな育ちと、地域農業の振興を同時に目指します。

●自然を守り未来をつくる

気候の変化が進む今こそ、山や森、田畑といった地域の自然を大切にし、次の世代に引き継いでいくことが重要です。町独自の支援制度を活かし、農林業と緑の保全を通じて、持続可能なまちづくりに取り組みます。



やまの久生
ひさお

荒巻ときおの4年間の議員活動は

久山町監査委員

・毎月出納検査・年一回定期監査・決算監査
不適切な部分の是正指摘や報告書提出

産業建設常任委員会

・経営デザイン課、産業振興課、都市整備課、
上下水道課の事業に対する調査や協議
是正指摘等

広報特別委員会

・町民の方へ分かり易い「議会だより」を
年4回作成

議員活動報告を「TOKIO通信」で
配布

経験を基に4点に力を入れ活動を

1. 町民の負担増にならないように
 - 総合運動公園の最終目的を決定する
 - 旧幼稚園跡地等町有財産の活用促進
 - 石切・長浦地区の開発、企業立地計画促進
2. 農業振興対策
 - 担い手不足の解消に努める
 - 町の景観維持と水害時の調整池の役目も果たす水田の確保
 - 循環型農業確立へ向けた取り組み促進
3. 学校教育施設と給食について
 - 教育施設の老朽化に対する改修工事や耐震工事の促進
 - 自治体の多くが給食無償化に取り組む中で、町としての体制や姿勢を決定しておく必要がある
4. 財政調整基金の活用について
 - 将来の町舎建設も含めた活用方法の検討は
 - 循環型農業確立時には農業施設整備に活用等今後を考慮別基金の設定も必要では



あらまき
荒巻ときお

あきらめずに5つの約束を再挑戦!!

未来の久山町のために
きよなが義弘の5つの約束

- 1 高齢者・障害者の方々の福祉の充実と安心して住める町づくりに取り組みます。
- 2 未来に育つ子どもたちのために子育て支援の充実に取り組みます。
- 3 農業の振興と後継者問題に取り組みます。
- 4 税収が見込まれる土地の有効利用促進、地域活性化に取り組みます。
- 5 町の防災対策に取り組みます。



きよなが義弘
よしひろ

『会話』と『笑顔』
ふれあいあふれる街づくり

この町に住んでよかった。—そう思える毎日を、未来へつなぐ。
阿部あきのりは、聞く力と実行力でまっすぐ応えていきます。

阿部あきのり
プロフィール

- おもな経歴
 - ▼ 久山中学校 卒業
 - ▼ 福岡大学附属大濠高等学校 卒業
 - ▼ 福岡大学 法学部法律学科 卒業
 - ▼ 日本通運株式会社 入社(国際貨物輸送担当) 2024年退職
- おもな地域活動歴
 - ・久山町青年団団長
 - ・下山田子ども会育成会長
 - ・下山田青少年指導員
 - ・下山田区文化体育部長
- 家族構成
 - 妻、子2人、母

阿部あきのりが描く、まちづくりの5つの柱

1. 暮らしやすい交通環境の整備
高齢者も学生も、誰もが安心して移動できる交通環境を整えます。
2. 防災対策の強化と意識の共有
地域全体で一丸となり防災意識を高め、安心の町をつくれます。
3. 地域活動が続くしくみの支援
担い手不足に対応し、制度と人材で地域活動を力強く支えます。
4. 子育て世代へのサポート強化
遊びや学び、交流の場を広げ、地域全体で子育てを支えます。
5. 空家問題・調整区域の見直し
眠っている土地や空家を見直し、まちの価値向上につなげます。



阿部あきのり

大好きな町のために挑戦します

ひさやまの自然と地域を未来へ



ひ 永松グラム

子育て世代を
支援

ひさやま子育てしてよかったと思える環境づくりをめざします。私自身が子育てを経験したからこそわかる、子育て世代の負担を減らすための支援拡大に取り組んでいきます。

防災対策
コミュニティ

近年の集中豪雨による氾濫被害は、ひさやまにとっても深刻な問題です。防災対策に力を入れて取り組んでいます。また、コミュニティへの参加は、防犯対策にもなります。新しいコミュニティの形も考えていく必要があります。

美しい自然を
守る

長年受け継がれてきた、ひさやまの自然豊かな景色を、未来へ残していくために。農家の方が抱える課題を多方面から考え、農業を維持しやすい仕組みづくりに取り組んでいます。

1975年10月24日 福岡市東区出身

主な地域活動

- 福岡市立福岡女子高等学校卒業
- 日本デザイナー学院九州校卒業
- 子育てをしながら14年間パート勤務
- 子ども子育て会議委員
- アンビシャス広場委員
- 祭りひさやま実行委員
- 社会教育委員
- 上久原夏祭り実行委員
- 道徳推進委員
- 青少年補導員



ながまつ
永松
せつこ 49歳

子供から高齢者の方まで
“住みよい町、ひさやま”
災害に強いまちづくり
想定外の災害にも対応できる防災・減災を考えたインフラ整備を
高齢者の方の生きがい対策
健康寿命を延ばし生きがいを感じる町へ
子育て支援
人口増による待機児童をなくし学業に取り組みやすい環境づくり
優良企業を誘致
久山の自然をしっかりと守りつつも遊休地への優良企業の誘致
エコバスの活用
新宮町方面を含む、住民の方の動線が増えるバス路線を



ただまつ
只松ひでき

城戸としひろは

- 1 久山中学校完全給食の実施
 - 2 オリーブ園、即刻閉園
 - 3 南海トラフ巨大地震に備えた避難場所設備の充実
- の実現に向け、邁進する



城戸としひろ

若い力で久山町の未来を 切り拓きます!!

農・商・工業、地域産業振興

- ・新規開業者、新農法支援、高齢化支援として商工会、事業者、営農法人、行政を巻き込んだ環境づくり
- ・森林、自然等、久山の強みを活かした事業の推進
- ・ひさP A Y活用による地元循環型経済の仕組みづくり

世代に合わせたサービスを

- ・子育て世帯の負担軽減
- ・中学生の高い学力維持、人間性を育む教育の充実
- ・学校給食問題の方向性の確定
- ・高齢者が選択できる社会（働ける環境、余暇を過ごせる環境、知識経験が生かせる環境づくり、高齢者の健康づくり・コミュニティの場の拡充）

未来を見すえた町づくり

- ・近隣市町村との連携を取ったバス路線の確立
- ・需要に応じたオンデマンド交通、自動車シェアリングシステムの導入
- ・景観を損なわない農地や屋根、屋上を利用した自然エネルギーを活用した町づくり

防災対策・地域防災力アップで

- ・災害発生時に活躍できる人材育成の支援
- ・防災教育の充実（子どもから大人まで世代に合わせた教育）
- ・防災アプリ、SMS通知システム等の活用
- ・街灯の設置、暗がり対策
- ・防災対策としての監視カメラの導入

プロフィール

昭和56年4月13日久山町上山田（南組合）生まれ。44歳。新宮高等学校、福岡大学卒業。久山町消防団第2分団分団長、下久原地区文化部長、久山町商工会青年部部長を歴任。現在、●社会保険労務士 ●商工会副会長 ●久山FCコーチ ●補導員（下久原地区）



つはら
津原
けんたろう
44歳

子どもから高齢者まで安心できる町へ！ 創り出そう！久山の『夢』未来！

■夢あふれる未来の久山町に向け「4つの視点」で取り組みます

- | | |
|----------------|---|
| 1 安全・安心で住み良い環境 | すべての世代が、安心して暮らせるまちを実現します。
■安全で快適な公園の整備 ■防災・減災対策の充実 |
| 2 子育て・教育支援 | 地域で子育てを応援し、次世代を育む町を目指します。
■仕事と育児の両立を支援 ■教育環境の整備と充実 |
| 3 スポーツ・文化の振興 | 地域に笑顔と活気が広がる交流の場を整備します。
■スポーツ指導者の育成 ■文化イベントの活性化 |
| 4 高齢者・障がい者支援 | すべての人にやさしい、暮らしの土台を整えます。
■交通手段の改善 ■生活介護・支援体制の充実 |



末松ゆたか
現議員役職

「活気と笑顔あふれる町」を共に創り出しましょう！



末松
ゆたか



“決意と挑戦”の4年間で経験した手応えを
更なる希望をつなぐ町づくりへと
つなげていきます！

『明るく元気に安心して暮らせる町づくり』のための 「阿部つねひさ」の政策提言

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| 1. 住みやすい町づくり | ・公共交通手段の利便性強化
・幹線道路、生活道路の整備 |
| 2. 地域が元気な町づくり | ・シニアチャレンジ事業の拡充
・交流行事、伝統行事の活性化 |
| 3. 災害に強い町づくり | ・河川改修強化
・地域防災計画の周知徹底 |
| 4. 子育てしやすい町づくり | ・安心して子育てできる支援体制
・子どもが遊べる公園づくり |
| 5. 活力のある町づくり | ・農工商の支援強化
・文化財等を活用した観光施策強化 |

阿部つねひさ プロフィール

下久原生まれ
▼久山中学校 卒業
久山中学校サッカー部
第4回全国中学校サッカー大会
出場メンバー
▼福岡高等学校 卒業
▼熊本大学 法学部 卒業
・地域社会体育部員
・下久原分館主事
・久山町議会議員（1期目）

皆さまがより一層誇れる【明るく住み良い久山町】のために abe-tsunehisa.com
皆様の大切な一票を「阿部つねひさ」に託してください！ 阿部つねひさ公式サイト



阿部
つねひさ

■ 期 日 前 投 票 所 ■

期間：9月17日（水）～9月20日（土） 時間：午前8時30分～午後8時

期日前投票所



政治活動歴27年 町民の皆さまと 行政との懸け橋として！

- | | |
|---------------|---|
| ★誇りが持てるまちへ | ・町の強み「久山町研究」の活用
・まちのシンボル伊野皇大神宮の
周辺を整備し、町の発信を提言 |
| ★住みたくなる環境づくり | ・イコパスなど交通体系の充実
・子育てしやすい施策の提言
・中学校環境、設備の充実を
中学校の完全給食の実現 |
| ★安心安全なまちづくり | ・災害に強いまちづくりへ提言
・防犯体制の強化、夜間でも歩きや
・お年寄りが住みやすい町への提言 |
| ★町民にみえる町政・議会へ | ・行政の監視役としての機能強化を
「議会力」を見いだし、交流の機会を
まちづくり、防災への陳情を |

【プロフィール】1967年5月 下久原生まれ。1991年3月九州産業大学商学部経済学科（現経済学部）卒。同年4月（株）西日本銀行（現福岡シティ銀行）入行。1998年衆議院議員 渡辺具能（ともよし）秘書（宗像市を担当、約11年奉職）。2009年9月 久山町議会議員選挙初当選。2021年9月 同町議選4回目の当選。現在に至る。



さえき
佐伯
かつのぶ
58歳

■ 投 票 所 ■

投票日：9月21日（日） 時間：午前7時～午後8時

第1投票所



第2投票所

